

# 県教育委員会の点検・評価を行いました

効果的な教育行政の推進及び改善・充実に資することを目的として、奈良県教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況（平成26年度対象）の点検・評価を行いました。  
その結果を報告書にまとめ、平成27年12月、県議会に提出しました。

## 点検・評価 結果の概要

### (1) 県教育委員会の活動状況（総括）

- 定例教育委員会の開催（19回開催）
  - ・議決（34件）、報告（17件）
- 教育委員の活動状況
  - ・協議会の開催（9回）
  - ・視察（県内8校、県外2校・2か所）
  - ・その他の活動（10回）

### (2) 施策の点検・評価（指標評価の概要）

15の施策ごとに点検・評価シートを作成し、取組状況を評価しました。

全国的な調査等から目標の現状を明らかにするとともに、66の取組について3か年の指標の推移を掲載し、成果や進捗状況を数値で確認することができます。また、指標の目標値もできるだけ設定しています。

課題の分析、1年間の評価を行った上で、目標達成のための今後の取組を紹介しています。

## 教育評価支援委員からの意見（抜粋）

### (1) 教育委員会の活動状況について

教育委員会の活動状況や、それらが県の施策に生かされていることについて、県民に広く理解されるよう、更に工夫を重ねてほしい。

### (2) 施策の点検・評価について

#### <学習意欲の向上>

授業改善を要とする取組では一定の成果が見られる。言語活動の充実や児童生徒の思考力・判断力等を育成するための教員の指導力向上のための取組を一層充実させてほしい。

#### <体力の向上>

体力向上のための事業の効果が表れており、県・市町村・各学校の取組がうまくかみ合っていると感じる。マネジメント上の秘訣やポイントを、他の事業にも生かしてほしい。

点検・評価の内容は、教育委員会ホームページで御覧いただくことができます。

<http://www.pref.nara.jp/3563.htm>

## 子どもたちの夢の実現に向けて

本県の子どもたちには「学ぶ意欲」を身に付けてもらいたいと考えています。「学ぶ意欲」は全ての力の源であり、子どもたちの可能性を最大限に伸ばす「鍵」がそこにあるからです。

そのためには、子どもたちの好奇心を刺激し、やる気にさせるような教職員の存在が大切だと考えています。教職員自身が学び続け、学ぶことを面白いと感じ、子どもたちに学ぶ喜びを伝え、それを分かち合うことが重要です。教えることの専門家であると同時に、学ぶことの専門家であってほしいものです。

学校は、子どもたちの夢を育む場所です。本県で受けた教育が社会人になったときに心の支え、生きる力になることを願っています。本年度に策定される「奈良県教育振興大綱」にそって、関係機関と連携を深めながら、子どもたちの夢が実現できるような教育を推進してまいります。県民の皆さんの一層の御理解と御協力をよろしくお願いします。

奈良県教育委員会教育長 吉田 育弘

- 〒630-8502 奈良市登大路町30 奈良県教育委員会事務局 企画管理室 TEL0742-27-9830(直通) FAX0742-27-2985
- 奈良県教育委員会ホームページ <http://www.pref.nara.jp/1691.htm>

奈良県 先生応援

検索

「奈良県先生応援サイト」では、教育活動に役立つ情報を共有するため、「資料・データ」「教育関連リンク集」「Q&A」等のカテゴリーで先生方に情報を提供しています。



奈良県教育委員会では、月1回、メールマガジン「E-夢 はっしん!」を配信しています。皆さんの読者登録をお願いします。 <http://www.pref.nara.jp/30085.htm>

# 平成28年度

# まなびの支援



奈良県教育委員会



# データから見た奈良県の子どもたちの状況

## 学習意欲

○ 学力はおおむね全国平均より上位を推移しているが、知識を活用する力が中学校(数学)を除いて全国平均より低位である。



○ 学習意欲を示す指標は、小学校(国語)を除いて、全国平均より低位であるが上昇傾向にある。



【平成31年度までの目標】学習意欲の高い子どもの割合を全国平均以上に

## 規範意識

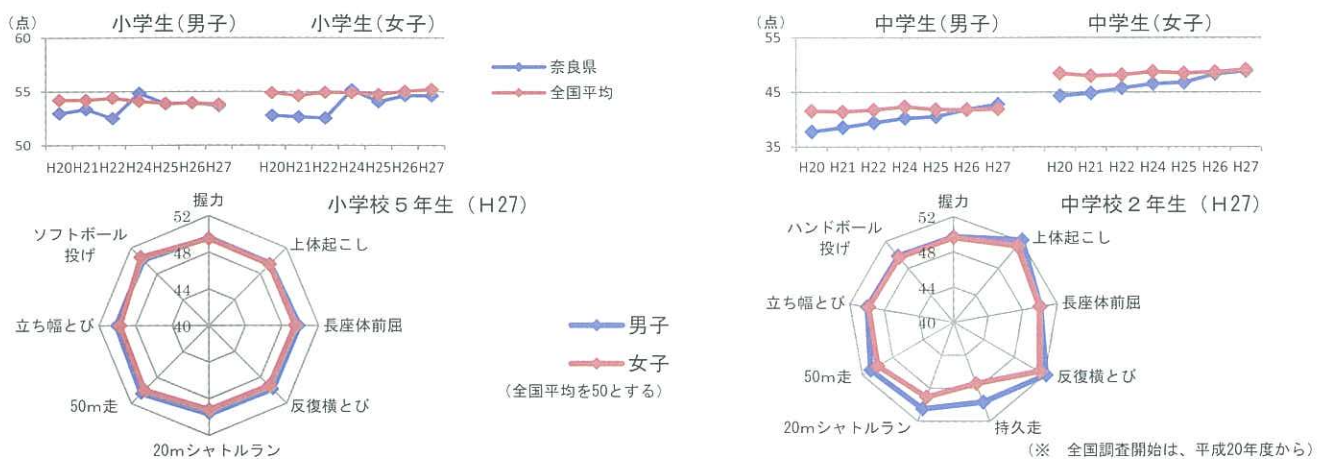
○ 規範意識を示す指標の数値は年々高くなり、全国平均に近づきつつある。



【平成31年度までの目標】規範意識の高い子どもの割合を全国平均以上に

## 体力

○ 体力合計点は調査開始時の低位から、全国平均レベルまで向上している。



【平成31年度までの目標】「子どもの体力・運動能力」を男女とも全種目において全国平均以上に

出典：「全国学力・学習状況調査(文部科学省)」、「全国体力・運動能力、運動習慣等調査(文部科学省)」 ※ H23は未実施

# 奈良県教育の充実に向けて

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部改正により、平成27年4月から教育委員会制度が変わりました。奈良県では、法律に基づいて知事が主宰する「総合教育会議」と本県独自の「奈良県教育サミット」を並行して開催しています。その中で、知事部局が教育委員会や市町村と連携しながら、「奈良県教育振興大綱」の策定に向けて検討を進めています。



## 奈良県教育振興大綱(案)の概要 (H28.3現在)

### 基本理念

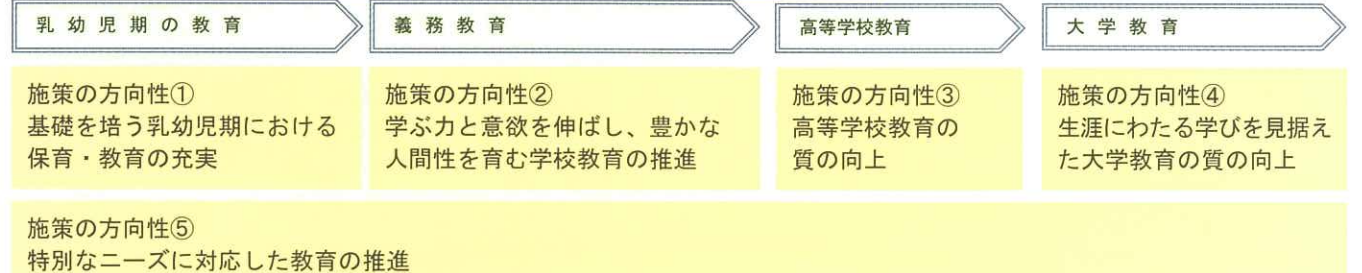
「育人 ～県民一人一人が学び、育ち合い、潜在力を最大限引き出す～」

### 目指す人間像

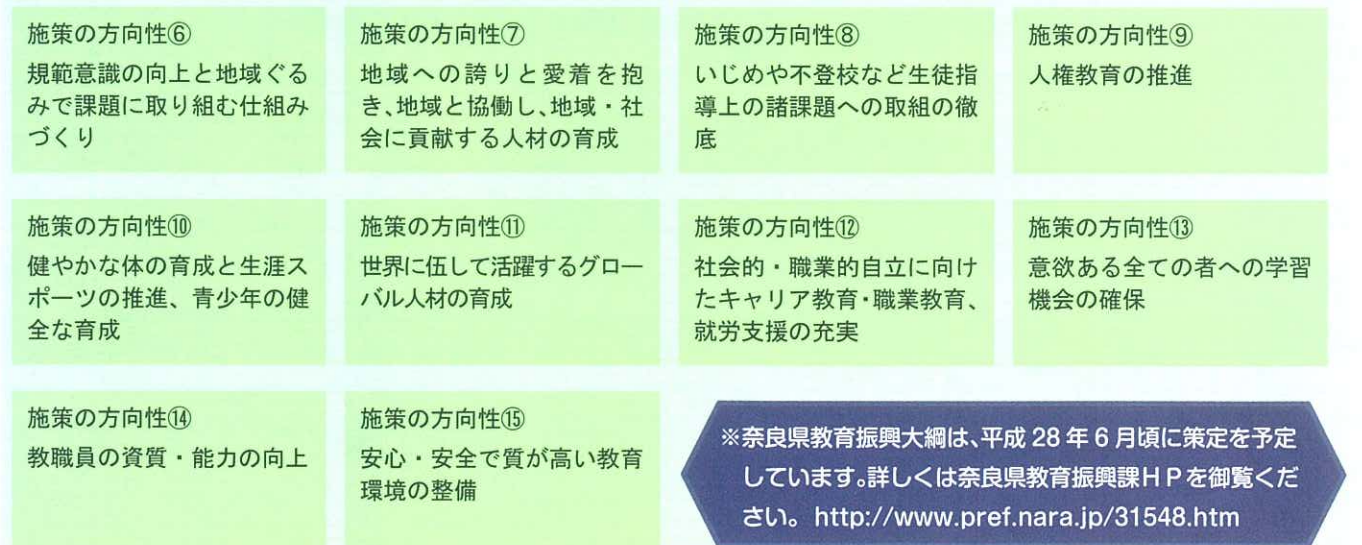
- I 自他を尊び、地域を尊ぶ人 ～「自尊」「他尊」「地尊」の人づくり～
- II 確かな学力、豊かな人間性、たくましい心身を備えた人 ～「知」「徳」「体」の調和がとれた人づくり～
- III 自立し、主体性をもって行動し、協働して地域・社会に参画する人
- IV 創造性を発揮し、世界に伍して活躍する人

### 施策の方向性

#### 学びのステージに応じた教育のあり方



#### 本県の教育の課題に応じた教育のあり方





## 学びのステージに応じた教育のあり方

### 基礎を培う乳幼児期における保育・教育の充実

#### ○元気ななっ子約束運動の推進

子どもたちの基本的な生活習慣の定着や規範意識・社会性等の涵養とともに、家庭教育の充実を図るため、「あいさつ」「おてつだい」「早寝早起き朝ごはん」等、親子で一緒に取り組む活動を促進します。



#### ○小学校教育との円滑な接続

接続期のカリキュラムの編成を目的とした、幼稚園教員、小学校教員等対象の研修会等を計画・実施し、幼児期の教育と小学校教育の円滑な接続を目指します。



## 学びのステージに応じた教育のあり方

### 学ぶ力と意欲を伸ばし、豊かな人間性を育む学校教育の推進

#### ○奈良県学力・学習状況調査の実施

児童生徒の学力や学習状況を把握し、指導の成果と課題を検証・改善するため、全国及び奈良県学力・学習状況調査を活用した授業改善を推進します。



#### ○南部・東部地域における教育活動の充実

他校との交流学习、協働学習を支援するICT活用事業の実施や、複数市町村における教員等の共同設置への支援により、南部・東部地域における教育活動の充実を図ります。

#### ○教育セミナーの実施

奈良県教育の課題の解決を目指し、県立教育研究所員、指定研究員等が行った実践的研究の成果を発表し、本県教育の推進に役立てます。

#### ○「家庭学習の手引き」の配布・活用

子どもに家庭で主体的に学習する習慣を身に付けさせるため、「家庭学習の手引き」を小学4年生とその保護者に配布し、活用を促します。

## 本県の教育の課題に応じた教育のあり方

### 規範意識の向上と地域ぐるみで課題に取り組む仕組みづくり

#### ○地域ぐるみで取り組む小・中・高校生規範意識醸成



児童生徒が地域住民と体験活動やボランティア活動に協働して取り組み、自他の存在のかけがえのなさを認め合う豊かな人間関係づくりや、自己有用感と規範意識の醸成を目指します。

#### ○道徳教育の推進

一部改正された学習指導要領の内容や、指導のポイントをまとめた教員用の指導資料を作成するとともに、道徳教育推進リーダーの育成に取り組めます。

#### ○いのちの教育実践研究発表会

子ども・保護者・地域の人々がうた・アニマルパークに集い、動物に関する学習や体験を通して命の尊さを実感する機会とします。



#### ○地域と共にある学校づくりの推進

保護者や地域の人々が学校の教育活動に参画し、学校と協働して子どもたちを育てる様々な活動を展開します。また、県立学校においても、子どもたちの豊かな体験の場を創出するとともに、地域貢献を推進します。

## 本県の教育の課題に応じた教育のあり方

### 地域への誇りと愛着を抱き、地域と協働し、地域・社会に貢献する人材の育成



#### ○郷土教育の充実

郷土への愛着を深め、郷土をよりよくしていこうとする態度の育成を図るため、高等学校における「奈良 TIME」の取組を生かし、小・中学校向けの「郷土学習の手引き」を作成します。

## 本県の教育の課題に応じた教育のあり方

### いじめや不登校など生徒指導上の諸課題への取組の徹底

#### ○未然防止・早期対応のための体制づくり

いじめや不登校等の未然防止・早期対応のため、個々の教職員の対応力向上と組織対応のための学校の体制整備を図ります。また、スクールカウンセラーの配置等により、学校の教育相談機能の充実に努めます。

## 本県の教育の課題に応じた教育のあり方

### 健やかな体の育成と生涯スポーツの推進、青少年の健全な育成

#### ○体力向上ホップ・ステップ・ジャンプ事業

幼児及び小学校低学年とその保護者を対象に、楽しく体を動かしながら、基本的な動きを身に付けるための親子運動遊び教室等を開催します。



#### ○芝生化の推進

高等学校に人工芝を敷設し、運動部活動と地域スポーツの活性化を図ります。また、幼少期にけがなく十分に体を動かせる環境を整備するため、幼稚園等の運動場芝生化を推進します。



#### ○学校保健の充実

現代的な健康課題の解決に向けて、関係機関と連携し協議するとともに、指導者の育成を図るため、研修会の充実を図ります。

#### ○食育の推進

地場産物を活用した学校給食の推進のため、県内産食材を活用したメニューを考案し、情報提供します。



学びのステージに応じた教育のあり方

## 高等学校教育の質の向上

### ○専門教育の教育内容及び設備の充実

工業科などの専門学科や総合学科において、高い技術力・技能の習得につながるよう、専門教育の教育内容及び教育設備のより一層の充実に努めます。

### ○(新)シティズンシップ教育の推進

社会の一員として自立し、社会に積極的に関わろうとする態度を身に付けさせるため、シティズンシップ教育を推進し、有権者となりうる高校生世代においては、国家・社会の形成者として現在から未来を担っていくという公共の精神を育み、行動につなげられることを目指します。



学びのステージに応じた教育のあり方

## 特別なニーズに対応した教育の推進

### ○インクルーシブ教育の充実

地域の小・中学校において特別支援教育コーディネーターを中心に校内支援体制を構築し、特別支援学校のセンター的機能を活用した、特別支援教育の充実に取り組みます。

高等学校に高等養護学校の分教室を設置し、両校の専門性を生かした交流及び共同学習を計画的・組織的に推進し、生徒の支え合い、認め合う力を育成します。

### ○職業教育の充実

特別支援学校等において、専門教育のノウハウを生かし、職場実習の取組の推進等、更なる職業教育の充実に努めます。



本県の教育の課題に応じた教育のあり方

## 世界に伍して活躍するグローバル人材の育成

### ○スーパーグローバルハイスクールによる研究の推進

グローバルな社会課題を発見・解決できる人材や、グローバルなビジネスで活躍できる人材を育成する教育を、県立畷傍高等学校で研究開発します。



### ○外国語教育の充実

主体的に話したり、書いたりすることを通して、互いの考えや気持ちを英語で伝え合うなどの言語活動の充実を図るため、教員の指導力向上につながる研修等を実施し、小・中・高等学校を通じた外国語教育の指導と評価を改善します。

本県の教育の課題に応じた教育のあり方

## 教職員の資質・能力の向上

### ○若手教員育成研修システムの構築

奈良教育大学、県立教育研究所、県内小学校が連携し、採用2年目・3年目の小学校教員全員を対象にした研修システムを構築します。

### ○管理職の能力の向上

管理職研修を充実させるとともに、県立教育研究所の学校教育アドバイザー係に校長経験者を配置し、新任校長の支援を行います。



### ○小・中学校合同の授業研究の推進

同じ中学校区の小・中学校教員等、異なる校種の教員が参加する公開授業や授業研究等の研修を実施し、異校種間の円滑な接続とともに教員の指導力向上を図ります。



本県の教育の課題に応じた教育のあり方

## 社会的・職業的自立に向けたキャリア教育・職業教育、就労支援の充実

### ○キャリア教育の充実

「キャリア教育の手引き」を作成・配布し、各校種が連携した、系統的・組織的なキャリア教育を推進します。また、キャリアサポートセンターの機能を強化し、インターシップの活性化や就労支援の充実に努めます。



本県の教育の課題に応じた教育のあり方

## 意欲ある全ての者への学習機会の確保

### ○(新)スクールソーシャルワーカーの緊急配置

家庭状況等により、十分な学習環境が確保されない子どもを支援するため、スクールソーシャルワーカーを県内小学校に派遣します。

本県の教育の課題に応じた教育のあり方

## 安心・安全で質が高い教育環境の整備

### ○県立学校の耐震化の推進

県立学校の耐震化のための耐震補強設計と耐震補強工事を実施します。また、屋内運動場等の非構造部材の耐震対策工事を実施します。

### ○県立学校の情報化の推進

ICT活用による利便性の向上と、県立学校における教科指導への情報通信技術の有効活用を推進します。そのために、指導する教員のICT活用能力を向上させるための研修等の充実に努めます。

### ○実践的防災教育の推進

実践的な避難訓練等の実施を通して、児童生徒に危険予測、危機回避能力を身に付けさせるための防災教育の推進を図ります。

### ○教育用・校務用コンピュータの整備

教育用コンピュータと校務用コンピュータについて、ハードウェアとソフトウェアの両面から整備を計画的に行います。また、各県立学校間でのネットワーク整備も進めます。